

2025年3月17日

各位

株式会社八十二銀行

「八十二 PE 投資事業有限責任組合」の設立について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、八十二キャピタル株式会社との共同出資により、企業価値向上が見込める企業や地域開発につながる案件への投資を目的に標記ファンドを設立いたしました。既に第1号案件への投資も実行しております。

八十二グループでは、企業の課題解決の手段として八十二インベストメント株式会社が運営する八十二サステナビリティ1号ファンド（裏面参照）を通じてエクイティによる支援を強化してまいりましたが、近年は投資スキームが多様化してきております。

当行は本ファンドを通じて様々なスキーム・案件に対応し、積極的な投融資および八十二グループが一体となった金融・非金融サービスを発揮することで、企業の価値向上・発展に寄与してまいります。

以下に概要をお知らせいたします。

【 本ファンドの概要 】

名 称	八十二 PE 投資事業有限責任組合
投 資 対 象	主な投資対象は以下のとおりです。対象地域は限定しません。 ・外部プライベートエクイティファンドとの共同投資案件（LBO等） ・特別目的会社を活用した再エネ案件 ・地域開発案件 など
ファンド総額	100億円
組 合 員 構 成	株式会社八十二銀行 八十二キャピタル株式会社
設 立 日	2025年1月24日
存 続 期 限	2039年12月31日
業 務 運 営 者	八十二キャピタル株式会社

無限責任組合員について

名 称	八十二キャピタル株式会社
設 立	1984年（昭和59年）9月17日
所 在 地	長野市大字南長野南石堂町1282番地11 長栄第1ビル6F
資 本 金	2億円
業 務	投資事業有限責任組合の無限責任組合員としての業務等

<参考>

設 立 日	2022年1月4日（火）
名 称	八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合
投 資 対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過剰債務等により経営不振に陥っているが、本業に収益力があり再生が見込める企業 ・ 後継者不在など事業承継に課題を抱える企業 ・ 地域の雇用創出・賑わいづくりなどの地域活性化事業に取り組む企業 ・ 創業期にある企業や新事業展開・新技術開発に取り組む企業 ・ 再生可能エネルギー事業や脱炭素化に取り組む企業 ・ IT・医療機器分野などの地域の産業振興に資する事業に取り組む企業 など
ファンド総額	300億円
存 続 期 間	25年間（2022年1月4日～2046年12月31日）
組 合 員 構 成	有限責任組合員（LP）：株式会社八十二銀行 無限責任組合員（GP）：八十二インベストメント株式会社

以 上